

ELSONIC-Excel読込サンプルプログラムVer2.0.xls

概要 エルソニックメーターの測定データ(デジタル表示値)をExcelに出力するプログラムです。

操作手順

(準備)

1. パソコンとエルソニックメーターをRS232Cクロスケーブル(付属品)で接続します。
(注)COM1を使用してください。
2. 外部接続スイッチ(別売品)をお持ちの場合はエルソニックに接続します。
3. パソコンを起動させます。
4. エルソニックメーターの電源を入れます。

(起動)

5. ELSONIC-Excel読込Ver2.0.xlsを起動させます。
6. 起動時に「マクロを有効にする」ボタンをクリックします。
→「elsonic data get」タブのワークシートが表示されます。

(通信開始)

7. ワークシートの「読込開始」ボタンをクリックします。
→「読込開始」ボタンの背景が桃色に、表示文字が「読込中」に変わり、通信可能(データ待受)状態になります。

(読込)

8. エルソニック前面の「printer」ボタン、または外部スイッチを押します。
→3行目に、測定データが読み込まれ、通しNo.、測定日時が書き込まれます。
9. 二回目以降は、前回測定データが書き込まれた行の下行に新しい測定データが書き込まれます。
…測定データの上書き防止

(通信終了)

10. ワークシートの「停止」ボタンをクリックします。
→「読込中」ボタンの背景が灰色に、表示文字が「読込開始」に変わり、測定データが書き込まれた最下行の次行に「*」マークが書き込まれ、通信が遮断されます。

※書き込みデータの消去方法

読込中、通信終了後に関わらず、通しNo.、測定日時、測定データは、任意にDeleteキー、BSキーまたは行削除によって消去できます。

測定データのみ消去した場合、新しい測定データを読み込む際に、通しNo.、測定日時は、新しい値に上書きされます。

※通しNo.

読込開始後の最初の測定データをNo.1として、通信終了まで通しNo.が書き込まれます。

測定データを読み込んだ回数でカウントされますので、途中で測定データを消去した場合は、現在ワークシート上にある測定データ件数＝通しNo.とはなりません。

(保存)

12. エクセルのツールバーの「上書き保存」アイコンをクリックして保存します。

(データ処理)

13. 新しくワークシートを挿入し、データを移して、そちらでデータ処理を行ってください。

ELSONIC-Excel読込サンプルプログラムVer2.0は、フリーソフトです。

動作させた結果、いかなる損害が発生しても、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。

Excelは、米マイクロソフト社の商標です。

2007.7.17

東亜エルメス(株) 製造課

TEL: 0994-48-2763

<http://www.elmes.co.jp>